

2023年度 ブラッシュアップ講座報告

研修部会委員 丸山 尚夫

2023年度ブラッシュアップ講座を3月21日、22日に実施しました。今年度は新潟産地の長岡市、五泉市の3企業、1組合を訪問し、TA認定校の教員を中心に21名の参加がありました。21日は長岡市のオンヨネ株式会社、22日は五泉市の新潟染工株式会社、株式会社ウメダニット、五泉ニット工業協同組合を訪問し、各企業の現状や取り組みなど貴重な情報をお聞かせいただき、また生産現場を丁寧に見学させていただく機会を得ることができました。それぞれの訪問先での概況を報告します。

オンヨネ株式会社：

長岡市に本社がある「運動を科学した行動着」と称したウェアを開発、展開するアパレルメーカーです。恩田社長自ら会社の歴史、経営方針をはじめ現在の研究開発最新状況を熱く詳細にご説明いただきました。オンヨネ株式会社のビジネスは、ON-YO-NEブランド、国内外ODM/OEM等を柱とし、実績データを基にしたものづくりが基本の方針となっているとのことでした。「いつ、どこで、誰が、何のために」を常に心がけた商品開発が、アウトドアウェアの「動けるレインウェア」というコンセプトや、海外のスキースクールユニフォームの超耐光堅ろう度性能、さらにはエビデンスに裏付けされた高性能マスク、class1000に対応できるニットの防塵服（クリーンルームウェア）など、様々な分野に進出する糧になっているそうです。他社

との共同開発をはじめ健康産業への進出など、「困った時のオンヨネ」という評判があるくらいにあらゆる新しいことに貪欲に取り組むという姿勢から、恩田社長を筆頭にオンヨネ株式会社の活気が感じられました。工場（開発センター）では極めて多能化した従業員の技能が生かされており、最近では一般化しつつある、長期使用した製品のリペアサービスにも早くから取り組んでいるとのことでした。

新潟染工株式会社：

五泉市に本社・工場がある合織の織物・編物生地 of 染色整理及びプリント加工を行う工場ユニフォー



オンヨネ株式会社



新潟染工株式会社

ム・スポーツウェア・カジュアル素材の生産を行っています。金塚社長自ら新潟染工株式会社の歴史や概況についてご説明いただき、その後工場内を見学しました。新潟染工株式会社では大手繊維メーカー系の企業からの委託加工がほとんどで、トップアスリート用水着素材の加工をはじめリーグ、プロ野球、オリンピック各競技など向けに様々な機能加工で織物・編物に付加価値化しており、「ものづくり日本大賞経済産業大臣賞」「新潟県知事表彰技術賞」を受賞しています。従業員の福利厚生にも力を入れており、平均年齢もこの業界では珍しく30代半ばと若く、積極的に新卒採用も行って活気があるとのことでした。工場の設備も特徴的な機械を有効に活用しつつ、新たにラミネート設備を導入するなど積極経営が印象的でした。

株式会社ウメダニット：

五泉市に本社・工場があるニット製品のメーカーであり70年を超える歴史を持つ五泉産地の中核企業の一つです。梅田会長から歴史と概況についてご説明いただき、特に自社ブランドへの取り組みと、次世代（現社長）への事業継承の考え方に感銘を受けました。自社ファクトリーブランドの「WRAPINKNOT（ラッピングノット）」「Calin(カラン)」の展開をはじめ「奇跡のニット」シリーズなど、セレクトショップとのコラボアイテムも多数展開しているとのこと、敷地内にある洗練されたオシャレな雰囲気のあるファクトリーショップも見学させていただきました。3D-CADでパターンを作り、トレンドに左右されない様々な素材・形に対応しつつ、「10年先まで着られるニット」をコンセプトに企画開発にも力を入れています。またニットメーカーながら縫製力にも定評がありジャージや布帛ま



株式会社ウメダニット

たニットドッキングもお得意。ハイゲージニットを得意とすることから、セーターのみならず、パンツからコートまで「洋服」を仕立てることができます。工場内の機械は最新鋭の編機や、またリンクングマシンの台数も多く、仕掛品もデザインの凝った、またシルエットがきれいなミセス系からキャリア層まで幅広く多様なアイテムが見受けられ、活気が感じられました。

五泉ニット工業協同組合：

五泉ニット工業協同組合は産地が一丸となり、五泉の技術力とポテンシャルを活かし、ニット産地のブランド化と情報発信をしている組合です。産地直販SHOP LOOP&LOOPの運営などを通じて販路市場開拓や人材育成、SDGs推進などを行っています。五泉産地は経営者が若く、国産ニットの10分の1を生産している活況ある産地とのことで、「Gosen Knit」マークをブランド化しているとのことでした。帰りがけにはLOOP&LOOPで産地のニット製品を購入した参加者も多く、五泉の商品に直に触れられた良い機会となりました。



五泉ニット工業組合

今回は新潟地区の繊維関連企業を訪問しました。新しいことに取り組む新進の気概と、若い人材が活躍している産地であることが感じられました。なお、3月21日の朝、関東地区に発生した地震の影響で集合時間が大幅に遅れたため、当初予定していた長岡市の記祥織物株式会社（浅記株式会社グループ企業）は残念ながら訪問できませんでした。快諾をいただいておりますのに、突然のキャンセルとなりましたことは大変申し訳なく、この場をお借りしてお詫び申し上げます。